

## 2009年～2010年までの私 ～軌跡を語る

道東勤医協釧路協立病院  
看護師 M

## 4月～7月の私

### 目標

病棟の雰囲気慣れ、日勤業務の流れを知り、受け持ち患者を通し、看護業務を学び実践できる。

### 受け持ち患者

- 肝細胞癌(全麻下RFA)
- 癒着性イレウスラパロ下手術前後
- 胃癌精査～幽門側胃切除後
- 右鼠径ヘルニア手術前後
- 心不全・肺炎
- MK ラパロ下胃部分切除前後
- 膵炎・閉塞性黄疸・PTBD挿入中
- 回盲部+下行結腸切除+ストマ閉鎖手術前後
- 胆嚢腫瘍、胆石にてラパコレオペ前後
- 老人性難治性心不全
- 右下腺摘出オペ前後 etc...

### この間できたこと

- 段々と病棟にも慣れ、患者さんを通して日勤での看護業務の流れを学んだ。
- 受け持ち患者数が1人から3人へ増えた。
- 手術入室時の送り、手術時のベッド作成・帰室後の部屋作り、帰室後の動きを知り、観察ポイントを学んだ。
- 採血、点滴実施するが、自信ない状態が続いた。
- 苦痛体験や患者さんを通し吸引ができるようになった。
- 術後患者さんの精神面でのケアで、創感染が起こり入院も長引き、イライラされており「もう来なくていいです」と拒否され、今まで話してくれていたのにとの戸惑いと、その時の対応の難しさにぶち当たり、落ち込むが、受け持つ間は患者さんの気持ちに傾聴し対応していった。その結果退院後は「嫌な部分でも受け止めてくれてよかった。」の言葉をもらい頑張ろうと元気をもらった。
- 7月上旬、早出・深夜(夜勤調整)の勤務をし、深夜動き、流れを知った。

## 8月～10月の私

### 目標

注射業務の流れを知り、実施できる。  
早出業務ができる。  
深夜業務の流れを知り、援助できる。

### 受け持ち患者

- 大腸ポリペクトミー入院受け
- 大腸ロングにての前泊入院受け
- E ST検査送り
- 結腸癌ope後精査目的の入院受け
- 結腸癌ope前入院受け
- 全麻下ERHSE前後
- 胆摘+右腎摘出ope前後
- 誤嚥性肺炎 + 胃糞
- 胆摘前後
- 閉塞性黄疸で翌日PTBD挿入予定の入院受け
- 肝癌(全麻下ラジオ波ope前)入院受け・ope送り・帰室管理
- 全麻下ERHSE目的の入院受け・ope後
- 4F転科患者送り見学
- 肺がんope前後
- 慢性心不全、利尿剤にて治療中 etc...

## この間にできたこと

- 注射業務の流れをつかみ、実施していった。最初は、血管に中々入らず失敗ばかりであったが、最後には、20Gの針も血管内に刺せるようになった。
- CVポート挿入患者の刺入見学・実施できた。
- 入院受けやアナム聴取ができるようになった。
- 早出業務が1人で、できるようになった。
- 深夜業務の流れをつかみ、点滴業務中心に指導Nsと部屋周りができるようになった。
- 死後処置ができるようになった。
- 4階へ転科見学をし、流れ動きをつかみ、2回目実施できるようになった。

## 11~2月中の私

### 目標

- 休日のネーベン業務ができる。
- 遅出業務ができる。
- 日勤業務で多数の患者を受け持ち、看護援助できる。

## 受け持ち患者

- 慢性心不全増悪
- 胃癌精査中
- 大腸憩室炎
- イレウス+胃管挿入中
- 肝癌ope後管理
- 肝不全・腹水 腹水ろ過濃縮再中静注法中
- 胃癌・ESD後
- ロンポリ1泊入院受け
- 腎盂腎炎
- 腹部腫瘍精査中(肝内胆管癌)・ケモ後
- 胆嚢炎・胆摘ope後
- 肺炎
- 気管支炎・COPD
- 右乳癌ope前後
- 胆嚢癌ope前入院受け・前後
- 胃癌多発肝メタ・DNAR
- 肺がんope後
- 左ソケイヘルニア(腰麻)ope入室
- 胃腸交換入院受け・前後
- 胃癌精査中
- 肝癌・PEIT中
- 虚血性腸炎
- DMコントロール中
- 十二指腸乳頭部癌ターミナル
- 心不全疑い精査中
- 急性胃腸炎改善後・高K血しょう治療中 etc...

## この間にできたこと

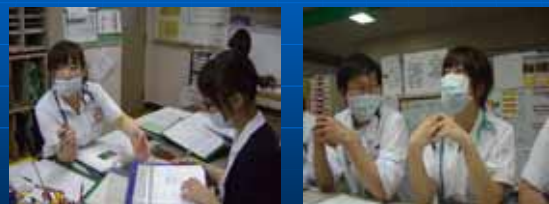
- 受け持ち患者が5~6人に増えた。(5人+入院受け等)・末期患者も入ってきている。
- 休日のネーベン業務ができるようになった。
- 遅出業務の動きが、つかめるようになってきた。
- 手術前後の処置・管理・観察が当初と比べ動きがスムーズになってきた。
- 化学療法患者の点滴結めの見学・実施をした。
- 深夜業務では、指導Nsと処置中心の部屋周りができるようになった。当初と比べ動きが分かるが、まだ見習い中。
- 最近、全体の流れをつかみ動いてきているが、全体がだいぶ見えてきた分、術後の患者の三括付けロックetcちょっとしたできない部分や、忘れも見え、見直し中。

## 今後の課題

- 受け持ち患者だけでなく、他患者の情報にも目を向け、カルテからの情報収集がスムーズになりたい。
- 化学療法患者の点滴の実施や看護観察・注意すべきことなどの把握などができるようになりたい。
- IVH挿入患者の挿入介助etc実施できていない看護技術につき、身に付けていきたい。
- もう一度、習得した看護技術を見直し、根拠を持って観察する点や、早くに情報収集できる技術など出来ていない部分も改善していきたい。
- 自信がなければ、再確認!!声だし!!報告!連絡!相談!!早めの対処を心掛けていきたい。
- 頭でイメージして動くことを目標に、日常生活でも取り入れていき、自分のものにしていきたい。

## 私の病棟紹介

~ 写真を通して語る ~



## 2A病棟

～外科・内科混合急性期病棟～

病床数：35床

看護方式：チームナーシング(A・B)

+ 1部(注射)機能別看護

スタッフ構成：看護長・主任・看護師・助手・ヘルパー＝計25名

私の病棟は、全体が明るく元気な雰囲気があります。病棟では、患者さんの想いに沿って、季節に合わせクリスマス会や誕生会など実施しています。

# 実際に実施した行事

6月頃～世界平和大会資金集めに病棟スタッフが協力してくれました。その成果で私自身長崎に足を運ぶことができました！！



北海道代表団の結団式です。



世界各国からたくさんの人が！！



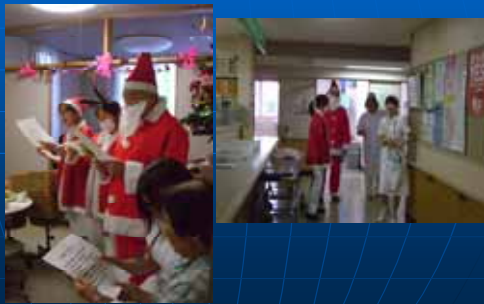
長崎は本当に暑かったです。



11月頃～ゴルフ好きだった患者さんの誕生日。  
家族みんな交えて病状がよくない中、スタッフ力を合わせ成功  
させることができました。



12月～クリスマス会



先生からメッセージカードも！！



忘年会も頑張りました



みんな夜集まって練習しました。  
素敵なことに優勝もできました



この他に、風船バレーやお楽しみ会等、時間を見つけ、実施しています。  
この時に見られる患者さんの笑顔や、見えない力も見えています



最後に、病棟の風景です。



多職種との  
カンファレンスも！！



最後に！！

•これからも、笑顔を大切に、今回反省したことや、今できない看護技術などを見直し頑張っていきたいと思います。

そして、私事ですが、去年は健康管理がなっていませんでした。  
自分の健康も大事だと感じる今日このごろです。

おわり